中井遊歩

コース案内図

※コースガイド掲載の距離は平面距離です。山地での実測距離はガイド掲載の距離より増えることがあります。
またコースタイムについては坂道等の時間も加味していますが休憩時間や見学時間は含んでおりません。
散策時間には十分な余裕をもつようお願いいたします。

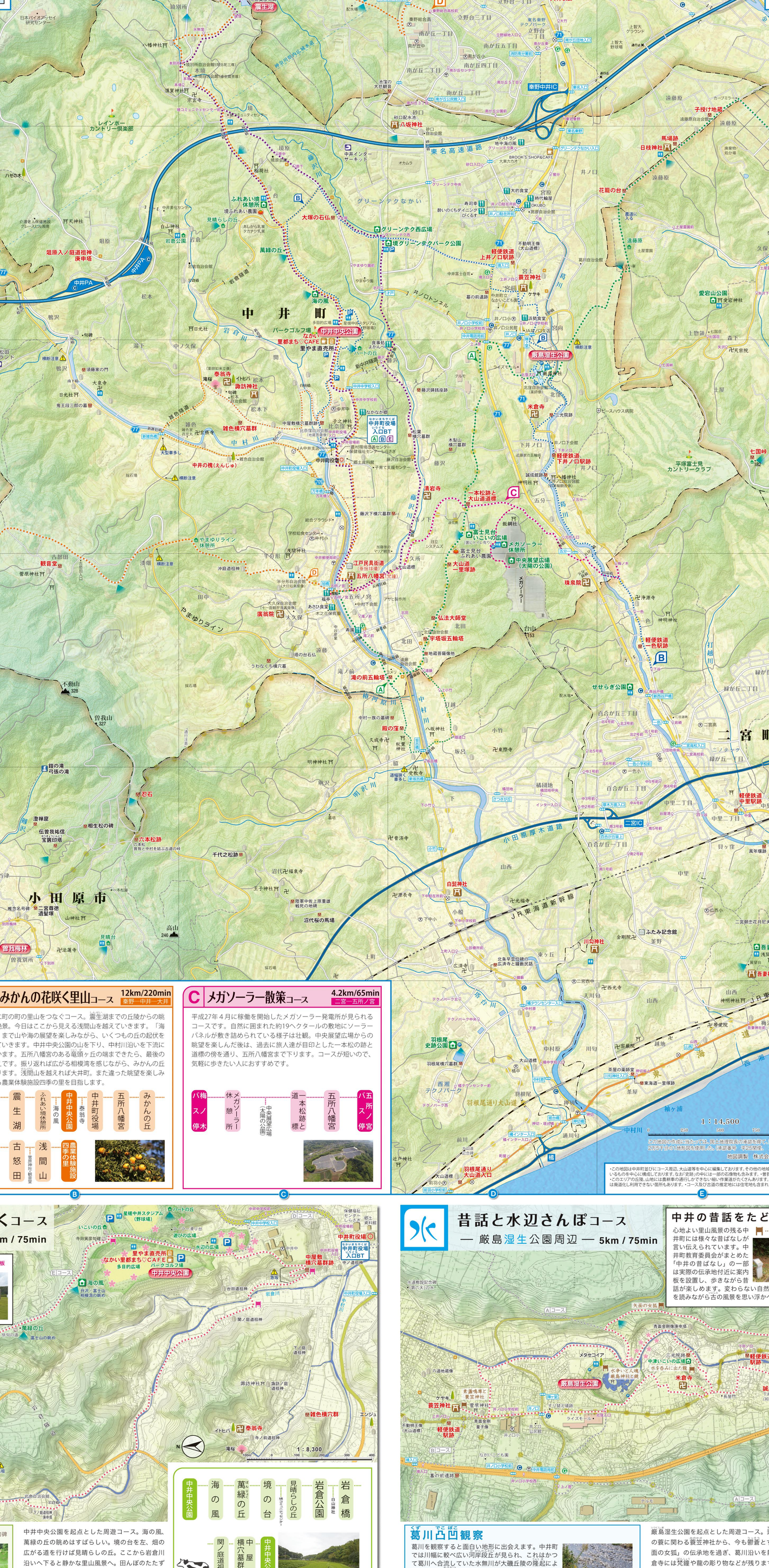
周辺バス路線図

※バスの路線や時刻は変更になる場合があります。
事前に確認をお願い致します。

いろんな道をたどって・・・

なかいまちのめぐりかた

緩やかな丘陵地帯と谷底平野や河岸段丘で構成される中井町は集落を繋ぐ様々な道が走っています。ウォーキングコース以外も地図を見ながら自分でルートを設定して自由な散策を楽しんでください。また、ポタリング（自転車散策）もおすすめ。中井中央公園の駐車場を起点にしたり、鉄道で輪行して隣接する市町の観光地を巡りながら中井町を目指すのも面白いでしょう。（自転車の運転は交通ルールを守って安全運転に努めましょう）そして大山道や軽便鉄道があった道を昔に思いを馳せながら歩くのも一興です。現在の幹線道路から少し外れた所を通るのが昔道で、地形に沿った緩やかなカーブが特徴的。古道沿いには道祖神などの石像物が残り、今も旅人を見守り続けています。



A 中村一族の郷めぐりコース　11km/200min　平塚―中井町

源頼朝を支えた相模の武士団「中村党」の古跡をたどるコース。土屋は中村宗平の三男土屋宗遠が拠点とした場所で館跡や墓塔が残ります。広々とした丘を歩けば市町境の道へ、この道は小田原道だったと言われています。遠藤原はかつて馬場があったと言われる場所、坂を下れば厳島湿生公園です。道は太山道をたどります。一本松跡、宇塔坂を経て、中村川に降り立ちます。五所八幡宮が丘から見守るこの一帯は、中村氏の居館跡と伝えられる場所がいくつか残るエリアです。

秦野駅 — 土屋橋バス停 — 土屋一族の墓 — 遠藤原 — 厳島湿生公園 — 一本松跡と道標（→草刈岳凸凹の広場） — 宇塔坂五輪塔 — 殿の窪 — 滝の前五輪塔 — 五所八幡宮 — 中村川 — 中井町役場入口BT

B 水辺と丘のあるき道コース　8 km/120min　二宮―中井

厳（いつく）島湿生公園の水辺と中井中央公園の丘をつなぐコース。東海道線二宮駅からバスで葛川沿いを行きます。かつてこの道は湘南軌道という鉄道が昭和初期まで走っていました。下谷バス停で下車、葛川沿いを歩きます。一色、下井ノ口の軽便鉄道停車場跡を通り、名刹米倉寺を経て、厳島湿生公園にたどり着きます。大山を正面に蓑笠神社に向かった後、丘の登りへ。「萬緑（まんりょく）の丘」、「海の風」は展望のベストスポット。中井中央公園を経て中村川沿いに降り立ちます。中井町役場入口ＢＴから近い町役場付近の水田は心和む風景です。

二宮駅 — 下谷バス停 — 浄源寺 — 葛川 — 八幡神社 — 米倉寺 — 厳島湿生公園 — 蓑笠神社 — 軽便鉄道停車場跡 — グリーンテク西 — 大塚の石仏 — 萬緑の丘 — 海の風 — 中井中央公園 — 中井町役場入口BT

C メガソーラー散策コース　4.2km/65min　二宮―五所ノ宮

平成27年４月に稼働を開始したメガソーラー発電所が見られるコースです。自然に囲まれた約19ヘクタールの敷地にソーラーパネルが敷き詰められている様子は壮観。中央展望広場からの眺望を楽しんだ後は、過去に旅人達が目印とした一本松の跡と道標の傍を通り、五所八幡宮まで下ります。コースが短いので、気軽に歩きたい人におすすめです。

梅ノ木バス停 — メガソーラー休憩所 — 中央展望広場（太陽の公園） — 一本松跡と道標 — 五所八幡宮 — 五所ノ宮バス停

D みかんの花咲く里山コース　12km/220min　秦野―中井―大井

一市二町の町の里山をつなぐコース。震生湖（しんせいこ）までの丘陵からの眺めは絶景。今日はここから見える浅間山を越えていきます。「海の風」まで山や海の展望を楽しみながら、いくつもの丘の起伏を越えていきます。中井中央公園の山を下り、中村川沿いを下流に向かいます。五所八幡宮のある竜頭（りゅうず）ヶ丘の端まできたら、最後の山越えです。振り返れば広がる相模湾を感じながら、みかんの丘を登ります。浅間山（せんげんやま）を越えれば大井町。また違った眺望を楽しみながら農業体験施設四季の里を目指します。

秦野駅 — 秦野総合高校バス停 — 震生湖 — ふれあい境憩所 — 海の風 — 中井中央公園 — 泰翁寺 — 中井町役場 — 五所八幡宮 — みかんの丘 — 古怒田（菅原神社・菅原窟） — 浅間山 — 四季の里 農業体験施設 — 中井町役場入口BT

E 震生湖と里山コース　11.8km/183min　中井―五所ノ宮―中井

水辺と里山の四季の移ろいを満喫できるコース。中井町役場から源頼朝も参拝した名社・五所八幡宮までは田んぼの中を歩き、震生湖から中井中央公園までは、山並みの展望を楽しむコースです。関東大地震の際にできた「震生湖」は多くの方が訪れる紅葉の名所。野鳥の姿も見ることができます。
コースの最後の中井中央公園では、中井町のブランド認証商品や地場産野菜を購入できます。

中井町役場入口BT — 五所八幡宮 — 境グリーンテクパーク — 震生湖 — ふれあい境休憩所 — 海の風 — 中井中央公園 — 中井町役場入口BT

アプリ（Avenza Maps）を使ってスマホやタブレットで閲覧できます！

Avenza Maps はオフラインで使えるスマホやタブレット用のアプリです。
通話圏外の通じない山の中でもGPS機能を使って簡単に自分の位置を地図上で見ることができます。
自分の行きたい場所を予め地図上に落としてから出かけたり、覚えておきたい場所を写真付きで地図に落とすこともできます。
地図はアプリ内の地図の追加から、以下の二次元コードを読み取るか、ストアから「中井町」と検索することでダウンロード可能です。

アプリのダウンロードは　Download on the App Store　GET IT ON Google Play
地図のダウンロードは

丘 こゆるぎの丘 健康はいくコース ― 中井中央公園周辺 ―　5km / 75min

歩いて健康づくり

中井中央公園周辺エリアには「健康づくり」コースとして消費カロリーやウォーキングのアドバイスを記した案内板があります。中井中央公園を起終点に周遊する「こゆるぎの丘コース」と境コミュニティセンターへ寄り道する「さとやまコース」の２本が設定され、気軽な里山散策が楽しめます。

…健康づくりコース案内板

中井中央公園 — 海の風 — 萬緑の丘 — 境の台 — 見晴らしの丘（境コミュニティセンター） — 岩倉公園 — 岩倉橋（白山神社）

俳句・短歌の散歩道

…句碑

中井中央公園から境コミュニティセンターの間には豊かな里山風景を眺めながら四季の名句を楽しめるように様々な俳人・歌人の句碑が建てられています。2か所ある「俳句・短歌立ち寄り処」にはポストがあり自分で詠んだ句が投函できるようになっています。あなたも一句吟じてみてはいかがでしょうか？

中井中央公園を起点とした周遊コース。海の風、萬緑の丘の眺めはすばらしい。境の台を左、畑の広がる道を行けば見晴らしの丘。ここから岩倉川沿いへ下ると静かな里山風景へ。田んぼのたたずまいや牛の鳴き声を聞きながら歩きましょう。中屋敷横穴墓群跡の脇を上がれば、ぐるっと一周です。

昔話と水辺さんぽコース ― 厳島湿生公園周辺 ―　5km / 75min

中井の昔話をたどる

…中井の昔話案内板

心地よい里山風景の残る中井町には様々な昔ばなしが言い伝えられています。中井町教育委員会がまとめた「中井の昔ばなし」の一部は実際の伝承地付近に案内板を設置し、歩きながら昔話が楽しめます。変わらない自然の中、昔ばなしを読みながら古の風景を思い浮かべてみましょう。

厳島湿生公園 — 蓑笠神社 — 矢面の女狐 — 八幡神社 — お神酒松と蛇橋 — 水を呑みに出た龍 — 米倉寺 — 厳島湿生公園

葛川凸凹観察

葛川（くずがわ）を観察すると面白い地形に出会えます。中井町では川幅に較べ広い河岸段丘が見られ、これはかつて葛川へ合流していた水無川が大磯丘陵の隆起により金目川へ争奪されたと考えられています。流れは二宮町の海岸近くへ入ると今度は砂丘にさえぎられ、海と並走したのち、大磯町で相模湾へ注ぎます。

厳島湿生公園を起点とした周遊コース。素戔嗚尊（すさのおのみこと）の蓑に関わる蓑笠神社から、今も鬱蒼とする「矢面の女狐」の伝承地を過ぎ、葛川沿いを散策。米倉寺には梵鐘や龍の彫り物などが残ります。厳島神社のご神体は鏡。これは二宮町の吾妻神社の櫛とともに弟橘媛伝説に由来すると言われます。

凡例

ＪＲ線	神社	飲食店	
私鉄線	寺院	カート場	
高速・有料道路	史跡	ゴルフ場	
国道	道祖神・石造物	好展望地	
県道・主要地方道および広域農道	博物館	バス停	
	滝	駐車場	
その他道路	直売所／みちなび施設所	トイレ	
狭い道路・歩道	中井町ふれあい農園	コンビニエンスストア	
古道（推定）	公園・休憩所	ガソリンスタンド	
行政界	カフェ		

1：14,500　0　250　500　750　1000m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。（承認番号　平25関復、第5号）
地図調製　株式会社 武揚堂

・この地図は中井町並びにコース周辺、大山道等を中心に編集しております。その他の地域に関しては情報の粗密がありますのでご了承ください。・掲載の史跡、文化財は散策の際に立ち寄りやすいもの、案内板が設置されているものを中心に構成しております。なお「史跡」の中には一部の石像物も含みます。・曽我兄弟や中村氏の墓塔の所在地は諸説あります。地図には一般的なものを記載しており、同一人物の墓が複数ある場合もあります。
・このエリアの丘陵、山地には農耕車の通行しかできない細い作業道がたくさん存在します。一般車での通行はご容赦ください。歩行者も通行止め、進入禁止など現地の指示を守って行動してください。なおこれらの道路の中には廃道化し利用できない箇所もあります。・コース及び古道の推定地には住宅地も含まれます。住民の迷惑にならないように配慮して行動してください。・交通事故にはくれぐれも注意し、安全な散策を楽しんでください。